

2020年度事業報告書
及び
決算報告書

自 2020年 4月 1日

至 2021年 3月 31日

一般社団法人 日本歯車工業会

目 次

事業報告書

I. 概括	1
II. 実施事業	2
III. 研修会・会議の開催	5
IV. 会員動静	13
V. 会員名簿	14
VI. 役員名簿	15
VII. 組織図	16
VIII. 委員会名簿	17

決算報告書

I. 貸借対照表	19
II. 財産目録	20
III. 正味財産増減計算書	21
IV. 正味財産増減計算書内訳表	23
V. 財務諸表に対する注記	24
VI. 附属明細書	25
VII. 監査報告書	26

2020年度 事業報告書

I. 概 括

2019年末、中国武漢に端を発した新型コロナウイルス感染症が瞬く間に世界中に広がり、2020年度はコロナウイルス感染の猛威によって日常生活、社会活動が一変した。外出自粛が求められ、海外渡航までも制限され、グローバル展開を進めていた多くの企業が経済活動を縮小せざるをえず、厳しい経営環境に追い込まれた。緊急事態宣言の発令にもかかわらずコロナ感染の根絶に至らず、「三密」を避けるために対面によるすべての行動が制限され、製造業のみならず経済的に大打撃を受けた。年度半ばに政府は観光、飲食業の支援策を打ち出し、感染抑止と経済の両立に腐心したが、旅行や会食機会の回復に伴い、感染者は増加に転じる結果となった。

当会では「国際競争力強化を視野に事業推進」「会員にとって魅力ある企画の実行」「次世代経営者・技術者育成事業」を柱として事業展開する計画だったが、コロナ感染拡大に伴い、残念ながら多くの事業を中止せざるをえなかった。なかでも、長年に渡り好評で、毎年多くの方々に申し込みを頂くギヤカレッジは募集開始の直前に中止を決定し、将来を担う若き社員に歯車を基礎から学ばせようと応募を検討されていた事業者様に対し大変申し訳なかった。

一方、オンラインを最大限に活用する機会に恵まれたことは有益であった。ギヤカレッジ修了生を対象とした「フォローアップ研修会」、次世代の若手経営者の育成及びネットワーク構築のための「若手経営者研究会」、事業活動の企画運営を司る「委員長会議」等すべてオンラインとなり、移動に伴う時間コストを省け、これまでより多く集まることができ、オンラインならではの有益性を享受できた。

ISO国際会議もすべてオンラインとなり、これまで海外渡航ということでハードルが高かった国際会議への参加がしやすくなり、標準化委員会において国際会議への新たな派遣メンバーを依頼する際に、オンラインによるオブザーバー参加という形式が可能になった。

多くの会員が一同に会する新年賀詞交歓会までも中止せざるをえなかったのは残念だったが、一年を総括して、事業活動は全体的に縮小せざるをえなかったものの、オンラインを含む新たなスタイルの事業活動への転換に向けて、充実した準備期間となった。

II. 実施事業

1. 経営力強化事業

1.1 経営研修会

技術・人材開発、教育、経営管理等の実例に基づいた研修会、講演会を年3回開催予定していたが、コロナ禍により外部開催を中止し、オンラインによる研修会のみ1回実施した。

1.2 人材育成・教育

1.2.1 JGMA ギヤカレッジの開講

従来のカリキュラムで「マスターコース」「プロフェッショナルコース」を開講する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、募集直前にやむなく中止した。

1.2.2 ギヤカレッジ・フォローアップ研修会

ギヤカレッジ修了生を対象に、幅広い技術交流並びに共通する技術的諸問題の解決等、企業間を越えた新たな連携・協力体制の構築を支援する目的で2016年度に新規事業として立ち上げた。本年度はオンライン研修会を1回開催した。

2. 規格・標準化事業

2.1 国際標準化「ISO/TC60（歯車）国際規格」への対応

歯車及び歯車装置関係の国際規格の制定改定にあたっては、当会は日本を代表する唯一の機関として、経済産業省産業技術環境局より国際規格原案の作成委託を受けている。

本年度はコロナ禍の影響で全ての国際会議がWeb会議となった。当会では標準化委員会が中心となり、大学教授、学識経験者、業界関係者の委員及びオブザーバーにオンラインで出席頂き、日本の意見を反映しつつ国際規格の作成、改訂に参画した。

また、国際規格の制定改定を進めるための段階的審議「CD/DIS」投票、定期見直し等各種投票に積極的に参加し、国際協調に努めた。

2.2 標準化委員会の開催

本年度は、3回の委員会をWeb会議方式で開催し、ISO国際会議出席委員若返りのための新たな派遣メンバーの検討及びISO国際会議に対する国内審議団体としての当会の在り方等について審議を行った。後者については参加する委員会を三委員会（精度・用語、ベベル・ウォームギア、強度）に絞り、意見集約のための国内小委員会を立ち上げる方向で検討を進めた。

2.3 JIS規格原案作成委員会の立ち上げ

2021年8月のJIS原案応募を目指し「両歯面かみ合い試験JIS原案作成委員会」を2020年11月に立ち上げた。応募する案件は下記の2件

JIS B 1702-2：円筒歯車-精度等級 第2部：両歯面かみ合い誤差の定義並びに精度許容値
：(制定)両歯面かみ合い試験機の評価方法

3. 技術及び研究開発事業

3.1 若手経営者研究会

歯車製造分野における高齢化とそれに伴う後継者への伝承のため、次世代を対象として歯車の基礎的、技術教育および経営を重点に支援を行った。本年度はハイブリッドで1回、オンラインで2回研究会を実施した。

3.2 中堅技術者向け基礎技術教育

中堅技術者の教育訓練を目的に大学教授、業界の第一線技術者より講師を選定し、目的に添った演題を設定して日本機械学会と協賛で一回開催した。

3.3 JGMATE（金属性状評価法）プロジェクト

「歯車用鉄鋼材料の適正且つ効率的な評価手法の開発」

平成28年度にスタートした本事業は、国際競争力を高める強力な武器とすることを目的に、機械装置の性能を支える歯車用鉄鋼材料の品質を効率的に且つ適正に評価できる新開発の検査装置を基に、実使用鋼材のフィールドでの有用性を担保・確立するための新評価法確立と合わせて、当該の評価法を日本製機械装置の性能向上と鉄鋼品質安定化に寄与、将来の新JIS規格原案作成をめざし活動を行った。

昨年度より継続した測定データの収集に努める方針の元、本年度は、機関紙等による鋼材サンプル収集活動を行った。

4. その他

4.1 生産性向上設備投資促進

産業競争力強化法（平成25年法律第98号）の規定に基づく先端設備に該当する旨の証明書を発行する団体として、引き続き、証明書発行サービス等の事業を実施した。

4.2 広報委員会

4.2.1 歯車関連製品に関する生産、流通等の調査

会員企業並びに歯車産業界における歯車関連製品の生産動向並びに需要先別調査を継続して行い、業界動向把握、データ解析のうえ会員企業に提供した。

4.2.2 広報・PR事業

業界の発展に寄与するため、会員企業宛の電子メールに留まらず、ホームページ、機関紙、新聞広告等を活用し、より早い情報を会員はもとより、会員以外、学術教育研究機関等にも広く提供し、工業会活動の「見える化」を推進した。

4.2.3 機関誌の発行並びにホームページの充実

機関誌「JGMA News」（季刊・年3回）を発行し、歯車産業に関する各種最新情報及び話題、関連業界の動向、経済産業省の各種施策、工業会活動報告等を広く情報提供した。

また、会員情報や書籍販売の最新情報をホームページにて提供した。

4.3 総務委員会

4.3.1 各種団体保険の加入促進

当会にて従来から制度化している「団体PL保険」並びに「団体生命保険」について、さらに多くの会員企業に有効的に活用していただくため、加入促進活動を行った。

Ⅲ. 研修会・会議等の開催

1. 通常総会

[第63回通常総会]

開催日：2020年6月26日（金）

場 所：機械振興会館

議 案：第1号議案 2019年度事業報告（案）の承認について
第2号議案 2019年度決算報告（案）の承認について
第3号議案 2020年度事業計画（案）の承認について
第4号議案 2020年度収支予算（案）の承認について
第5号議案 任期満了に伴う役員改選の件

2. 理事会

[第1回理事会]

開催日：2020年5月29日（金）

場 所：書面決議

出席者：栄野隆会長はじめ理事21名、監事2名、事務局1名

審議事項：1) 2019年度事業報告及び決算報告の件
2) 2020年度鋼材評価プロジェクト進め方の件

[第2回理事会]

開催日：2020年7月7日（火）

場 所：書面決議

出席者：植田会長はじめ理事24名、監事2名、事務局1名

審議事項：1) 役員改選に伴う役付役員選任について

[第3回理事会]

開催日：2020年11月12日（木）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：植田会長はじめ理事17名、監事2名、事務局1名

来 賓：経済産業省 製造産業局産業機械課 課長補佐 安田正一様

経済産業省 製造産業局産業機械課 係長 夏見祐奈様

審議事項：1) 2020年度日本歯車工業会の事業方針及び組織体制
2) 各委員会の事業計画策定
3) 新規入会の承認について

4) 2021 年賀詞交歓会開催について

報告事項：1) 委員会活動中間状況報告

2) 景況報告

3) その他

[第 4 回理事会]

開催日：2021 年 2 月 19 日（金）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ 理事 20 名、監事 1 名、オブザーバー 2 名、事務局 1 名

来 賓：経済産業省 製造産業局産業機械課 課長補佐 安田正一様

経済産業省 製造産業局産業機械課 係長 夏見祐奈様

審議事項：1) 委員会規定の改定

報告事項：1) 委員会活動中間状況報告

2) 景況報告

[第 5 回理事会]

開催日：2021 年 3 月 19 日（金）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

審議事項：1) 2021 年度事業計画・収支予算書

報告事項：1) 2021 年度の事業スケジュール

3. 委員長会議

[第 1 回委員長会議]

開催日：2020 年 6 月 5 日（金）

場 所：オンライン会議

出席者：栄野隆会長はじめ副会長 3 名、委員長 4 名、事務局 1 名 計 9 名

議 題：1) 2019 年度決算報告の件

2) 第 63 回総会の開催方法の件

3) JGMATE プロジェクト継続について

[第 2 回委員長会議]

開催日：2020 年 6 月 26 日（金）

場 所：機械振興会館 6 階 6D-3

出席者：栄野隆会長はじめ副会長 3 名、委員長 5 名、事務局 1 名 計 10 名

議 題：1) 2020 年度の予算執行の件（コロナ影響を踏まえた今後の対応方針）

[第3回委員長会議]

開催日：2020年8月6日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長7名、事務局1名 計11名

議 題：1) 2020年度新体制、新組織と今期の予定

2) その他

[第4回委員長会議]

開催日：2020年9月7日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長7名、事務局1名 計11名

議 題：1) 委員会報告

2) その他

[第5回委員長会議]

開催日：2020年10月6日（火）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長1名、委員長5名、事務局1名 計8名

議 題：1) 委員会報告

2) その他

[第6回委員長会議]

開催日：2020年11月12日（木）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長4名、事務局1名 計8名

議 題：1) 各委員会の事業計画と活動報告

2) 新規入会の承認について

3) 2021年賀詞交歓会開催について

[第7回委員長会議]

開催日：2021年1月14日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長6名、事務局1名 計10名

議 題：1) 各委員会の事業計画と活動報告

2) 2021年度年間予定について

[第8回委員長会議]

開催日：2021年2月19日（金）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長5名、事務局1名 計9名

議 題：1) 2020年度収支着地見込みについて
2) 各委員会の事業計画と活動報告

[第9回委員長会議]

開催日：2021年3月16日（火）

場 所：オンライン会議

出席者：植田会長はじめ副会長2名、委員長5名、事務局1名 計9名

議 題：1) 2021年度事業計画について

4. 経営研修会

[第39回経営研修会]

開催日：2020年10月26日（月）

場 所：機械振興会館及びオンライン会議

講演会 テーマ：新型コロナウイルスの影響を踏まえた経済産業省支援策について

参加者 23名

5. 海外調査・対応委員会

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

6. ギヤカレッジ企画・運営委員会

[第1回委員会]

開催日：2020年9月17日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ委員 計11名

議 題：1) 前回議事録の確認
2) 2020年度 JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会名簿について
3) 2021年度 JGMA ギヤカレッジの運営方針について

[第2回委員会]

開催日：2020年10月12日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ委員 計 11 名

議 題：1) 前回議事録の確認

2) 2021 年度 JGMA ギヤカレッジの運営方針について

[第 3 回委員会]

開催日：2020年11月16日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ 計 12 名

議 題：1) 前回議事録の確認

2) 2021年度JGMAギヤカレッジの開催日程について

[第 4 回委員会]

開催日：2021年1月21日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ 計 12 名

議 題：1) 前回議事録の確認

2) 2021年度JGMAギヤカレッジ講師の承諾状況について

3) 2021年度JGMAギヤカレッジのリーフレットについて

4) 2021年度JGMAギヤカレッジの講義日程について

[第 5 回委員会]

開催日：2021年2月22日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：田中委員長はじめ 計 13 名

議 題：1) 前回議事録の確認

2) 現場実習のWeb講義化に関するアンケート結果について

3) 受講者募集について

4) 講義日程について

7. ギヤカレッジ・フォローアップ研修会企画・運営委員会

7.1 企画・運営委員会

[第 1 回委員会]

開催日：2020年9月10日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計 12 名

- 議 題：1) 第7回ギヤカレッジ・フォローアップ研修会についての反省等
2) 次回フォローアップ研修会について
3) 次年度ギヤカレッジ開催について
4) その他情報共有、各社状況等（新型コロナウイルス感染症対応等含め）

[第2回委員会]

開催日：2020年11月9日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計11名

- 議 題：1) 2020年度 第8回ギヤカレッジ・フォローアップ研修会について
2) 開催時期について
3) 今後の運営について

[第3回委員会]

開催日：2021年1月25日（月）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計9名

- 議 題：1) 2020年度 第8回ギヤカレッジ・フォローアップ研修会について

[第4回委員会]

開催日：2021年2月18日（木）

場 所：オンライン会議

出席者：加納委員長はじめ 計10名

- 議 題：1) 2020年度 第8回ギヤカレッジ・フォローアップ研修会について

7.2 研修会

[第8回ギヤカレッジ・フォローアップ研修会]

開催日：2021年3月5日（金）

場 所：オンライン会議

参加者：31名

議 題：テーマ「歯車専用工具を用いた5軸加工機による歯切り加工の事例紹介」

講師：株式会社イワサテック 代表取締役社長 辻 勇 様

8. 技術・企画事業委員会

[第1回 若手経営者研究会]

開催日：2020年11月27日（金）
場 所：機械振興会館及びオンライン会議
出席者：田口委員長はじめ 24名
議 題：テーマ「リーダーシップ」
講 師：株式会社三井住友銀行 反怖謙一様

[第2回 若手経営者研究会]

開催日：2021年1月15日（金）
場 所：オンライン会議
出席者：田口委員長はじめ 6名
議 題：人事制度状況と課題、企業間の人員派遣について

[第3回 若手経営者研究会]

開催日：2021年3月31日（水）
場 所：オンライン会議
出席者：田口委員長はじめ 9名
議 題：自社の方向性、経営方針について

歯車技術研修会(協賛開催)

2020年度 No. 20-49 講習会 歯車技術基礎講座（日本機械学会との協賛）
開催日：2020年11月19日（木）

9. JGMATE プロジェクト事業推進委員会

[第1回委員会]

開催日：2020年5月19日(火)
場 所：オンライン会議
出席者：柴野前会長はじめ 6名
議 題：2020年度 JGMATE プロジェクトの進め方

10. 標準化委員会

[第1回委員会]

開催日：2020年10月19日(月)
場 所：オンライン会議
議 題：1) JIS 対応報告
2) ISO 対応報告

3) 標準化委員会の活動計画

[第2回委員会]

開催日：2021年1月15日(金)

場 所：オンライン会議

議 題：1) JIS 対応報告

2) ISO 対応報告

3) ISO-オンライン会議オブザーバー参加について

[第3回委員会]

開催日：2021年3月15日(月)

場 所：オンライン会議

議 題：1) ISO-オンライン会議オブザーバー参加について

1 1. 総務委員会

11.1 日本歯車工業会規定の制定・改定

工業会規定を現在の歯車工業会の運用状況を見極め・見直しを行い、委員会規定を2月に改定した。

1 2. 賀詞交歓会等の開催

[新年賀詞交歓会並びに新春特別記念講演会]

新型コロナウイルス感染症の影響で中止

IV. 会員動静

1. 2020 年度新入会員

入会年月日	会社名	代表者	所在地	備考
2020 年 11 月 12 日	有限会社柴田製作所	佐野 勝俊	愛知県知多郡東浦町大字緒川字上家左川 100 番地 1	正会員

2. 2020 年度退会会員

退会年月日	会社名	代表者	所在地	備考
2020 年 4 月 30 日	菱栄金属株式会社	木津 吉弘	埼玉県桶川市大字上日出谷 1230	正会員
2020 年 8 月 17 日	新潟歯車株式会社	遠山 望	新潟県新潟市北区下大谷内 378-34	正会員
2021 年 3 月 31 日	トヨタ自動車株式会社	豊田 章男	愛知県豊田市トヨタ 1 番地	非会員

3. 会員数の動向

	2019 年度末	新入会員数	退会員数	2020 年度末
正会員	90	1	2	89
賛助会員	33	0	1	32
合計	123 社	1 社	3 社	121 社

V. 会員名簿

(2021年3月31日現在)

アイシン・エイ・ダブリュ株式会社	株式会社京二	株式会社長岡歯車製作所
株式会社浅野歯車工作所	共和歯車製作所	永田鉄工株式会社
株式会社浅野歯車製作所	岐阜ギヤー工業株式会社	株式会社ナゴヤギア
アヅミ株式会社	株式会社ギヤテック	株式会社ナミキツァーンラート
株式会社アベックス	株式会社日下歯車製作所	鳴滝工業株式会社
アムテック有限会社	株式会社栗崎歯車製作所	株式会社日伸歯車工業
株式会社池田歯車製作所	グリーンソニアジア株式会社	株式会社ニッセイ
磯上歯車工業株式会社	高周波熱錬株式会社	日本ギア工業株式会社
有限会社伊藤歯車製作所	株式会社功晴精密	日本クリンゲルンベルグ株式会社
株式会社稲坂歯車製作所	神戸歯車株式会社	株式会社日本ジェット
株式会社イワサテック	株式会社コウリツ	日本製鉄株式会社
株式会社植田鉄工所	株式会社古賀歯車製作所	有限会社八龍歯車工作所
宇野歯車工業株式会社	小原歯車工業株式会社	浜井産業株式会社
株式会社恵美須屋工具製作所	坂西精機株式会社	阪神動力機械株式会社
MHIハセック株式会社	三輪工機株式会社	株式会社ハーティス
大久保歯車工業株式会社	品川重工株式会社	株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ
株式会社大阪減速機製作所	有限会社柴田製作所	パーカー加工株式会社
大阪精密機械株式会社	株式会社島製作所	株式会社日立ニコトランスミッション
株式会社大阪歯切工場	株式会社ジェイテクト	福山熱錬工業株式会社
株式会社岡田歯車工作所	住友重機械ギヤボックス株式会社	株式会社フューチュアテック
株式会社岡常歯車製作所	株式会社精密歯研工業所	株式会社實角ギヤー
岡本工機株式会社	清和鉄工株式会社	株式会社前田精密製作所
株式会社小笠原プレジジョンラボラトリー	泉州歯車工業株式会社	株式会社マキシンコー
尾崎ギヤー工業株式会社	株式会社ソーシン	松本精機株式会社
株式会社小名木川ギヤー	滝沢歯車株式会社	株式会社三橋歯車製作所
オリエンタルモーター株式会社	竹田商事株式会社	三菱重工工作機械株式会社
株式会社オンド	第一高周波工業株式会社	株式会社宮川歯輪
オークマ株式会社	大和歯車製作株式会社	株式会社都精機
株式会社オージック	株式会社椿本チェイン	名東歯車株式会社
株式会社オーネックス	DTR JAPAN 株式会社	株式会社元久保工作所
株式会社カシフジ	DMG森精機株式会社	株式会社森歯車工作所
カツミ工作所	株式会社東京テクニカル	株式会社安川製作所
株式会社カワグチキカイ	東陽建設工機株式会社	株式会社山崎歯車製作所
株式会社川島製作所	東洋電機製造株式会社	ヤマザキマザック株式会社
株式会社神崎高級工機製作所	株式会社常磐	豊精密工業株式会社
株式会社菊伊歯車	株式会社ときわ歯車製作所	株式会社ユニテックギア
菊地歯車株式会社	株式会社トヨフク	株式会社淀川歯車製作所
北井産業株式会社	株式会社TONEZ	ライスハウアー株式会社
九州精密工業株式会社	株式会社中西製作所	リープヘル・ジャパン株式会社
協育歯車工業株式会社	有限会社中村製作所	レイボルド株式会社
京都ダイヤモンド工業株式会社		

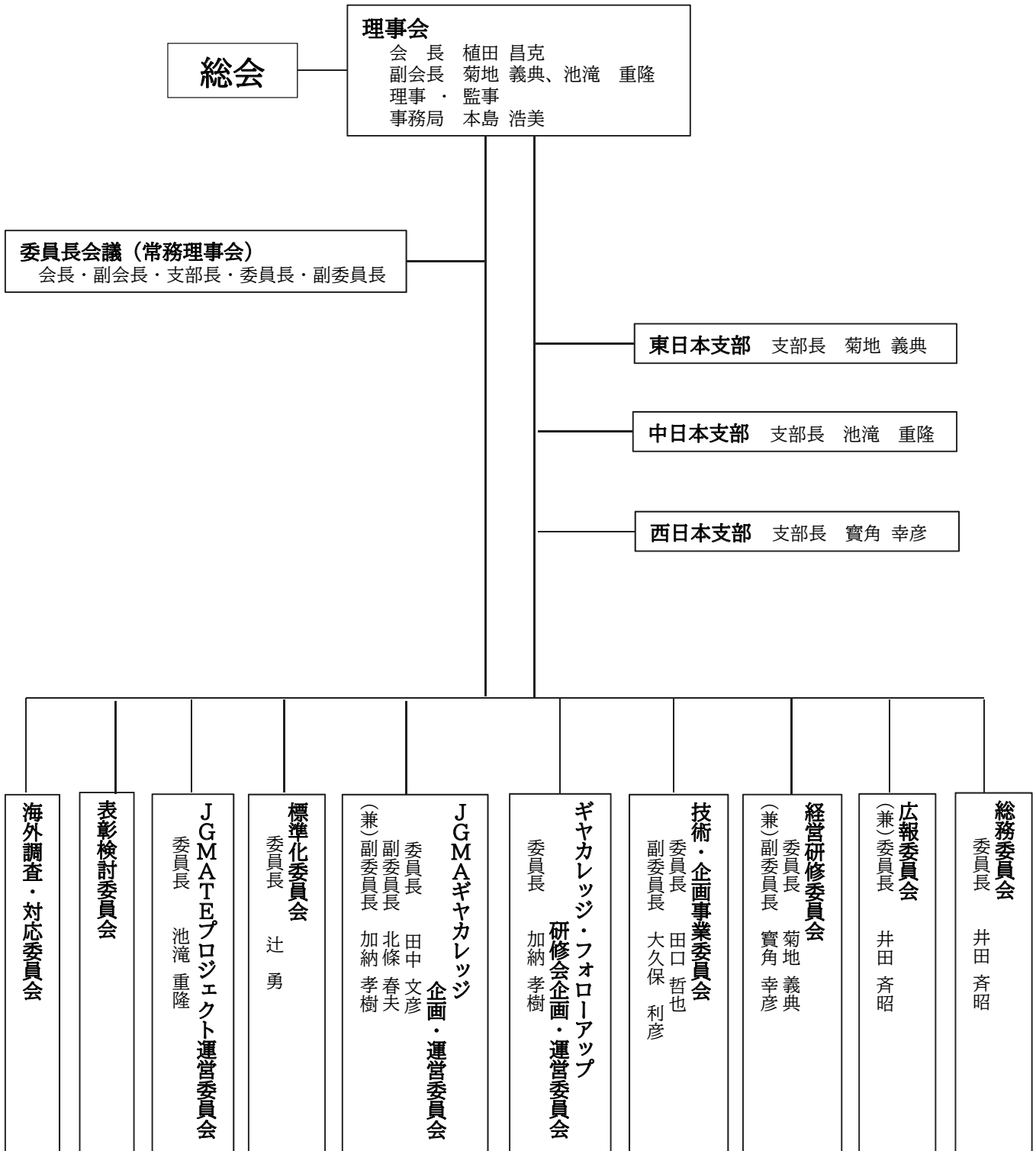
VI. 役員名簿

(2021年3月31日現在)

会長	植田昌克	株式会社植田鉄工所	代表取締役社長
副会長	菊地義典	菊地歯車株式会社	代表取締役社長
副会長	池滝重隆	豊精密工業株式会社	専務取締役
副会長	寶角幸彦	株式会社寶角ギヤー	代表取締役会長
理事	辻勇	株式会社イワサテック	代表取締役社長
理事	大久保利彦	大久保歯車工業株式会社	常務取締役
理事	田口哲也	大阪精密機械株式会社	代表取締役
理事	宇根宏	岡本工機株式会社	取締役 技術部長
理事	岩崎真和	株式会社小名木川ギヤー	常務取締役
理事	田中文彦	株式会社オージック	代表取締役会長
理事	高橋丈助	株式会社カワグチキカイ	代表取締役社長
理事	喜多裕	株式会社神崎高級工機製作所	参与
理事	井田斉昭	協育歯車工業株式会社	代表取締役
理事	萩原寛佳	株式会社共和歯車製作所	代表取締役
理事	松波俊宣	岐阜ギヤー工業株式会社	会長
理事	小原敏治	小原歯車工業株式会社	代表取締役社長
理事	達俊彦	清和鐵工株式会社	代表取締役
理事	津井克巳	大和歯車製作株式会社	代表取締役社長
理事	植草雄一郎	株式会社中西製作所	技術顧問
理事	加納孝樹	株式会社長岡歯車製作所	代表取締役
理事	藤島忠康	株式会社ナゴヤギア	代表取締役社長
理事	片山正典	株式会社日立ニコトランスミッション	取締役社長
理事	入江政幸	株式会社マキシコー	顧問
理事	中西浩	松本精機株式会社	取締役顧問
監事	矢都木力	株式会社都精機	代表取締役
監事	宮西啓明	株式会社浅野歯車工作所	専務取締役

Ⅶ. 組織図

(2021年3月31日現在)



VIII. 委員会名簿

(2021年3月31日現在)

委員長会議

会長	植田 昌克	株式会社植田鉄工所
副会長	菊地 義典	菊地歯車株式会社
副会長	池滝 重隆	豊精密工業株式会社
西日本支部長	寶角 幸彦	株式会社寶角ギヤー
標準化委員会	辻 勇	株式会社イワサテック
技術・企画事業委員会	田口 哲也	大阪精密機械株式会社
技術・企画事業委員会	大久保 利彦	大久保歯車工業株式会社
JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会	田中 文彦	株式会社オージック
ギヤカレッジ・フォローアップ研修会	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
企画・運営委員会	井田 斉昭	協育歯車工業株式会社
広報、総務委員会	本島 浩美	日本歯車工業会
事務局		

JGMA ギヤカレッジ企画・運営委員会

委員長	田中 文彦	株式会社オージック
副委員長	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
副委員長	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
幹事	竹田 龍平	大阪精密機械株式会社
委員	五十川 慎吾	豊精密工業株式会社
委員	小原 吉広	小原歯車工業株式会社
委員	鈴木 淳一	大久保歯車工業株式会社
委員	松波 信之	岐阜ギヤー工業株式会社
委員	西岡 正朗	株式会社カシフジ
委員	一幡 浩久	三菱重工工作機械株式会社
委員	石丸 良平	久留米工業高等専門学校 教授
アドバイザー	久保 愛三	京都大学 名誉教授
事務局	林 洋二郎	日本歯車工業会

ギヤカレッジ・フォローアップ研修会企画・運営委員会

委員長	加納 孝樹	株式会社長岡歯車製作所
アドバイザー	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
会長	植田 昌克	日本歯車工業会
委員	井上 徹夫	株式会社シマノ
委員	秋葉 智仁	株式会社神崎高級工機製作所
委員	河野 哲也	株式会社日立ニコトランスミッション
委員	萩原 寛佳	株式会社共和歯車製作所
委員	喜多 友哉	株式会社オージック
委員	牛久 了嘉	協育歯車工業株式会社
委員	寺村 好勝	オリエンタルモーター株式会社
事務局	伊川 布美子	日本歯車工業会

標準化委員会

委員長	辻 勇	株式会社イワサテック
顧問	北條 春夫	東京工業大学 名誉教授
顧問	森脇 一郎	京都工芸繊維大学 教授
幹事	竹田 龍平	大阪精密機械株式会社
委員	中島 隆	ベアーズエンジニアリング株式会社
委員	稲垣 輝昭	MHI ハセック株式会社
委員	中西 勉	宮崎大学 名誉教授
委員	近藤 余範	国立研究開発法人産業技術総合研究所
委員	川崎 一正	新潟大学 准教授
事務局	武 敬	日本歯車工業会

貸借対照表
2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	72,211,832	52,268,805	19,943,027
棚卸資産	1,535,264	1,638,812	△ 103,548
前払金	406,084	611,005	△ 204,921
立替金	90,168	660,000	△ 569,832
未収金	439,641	4,017,526	△ 3,577,885
未収消費税等	407,200	0	407,200
流動資産合計	75,090,189	59,196,148	15,894,041
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	1,481,000	1,133,000	348,000
金属性状評価事業積立金	4,237,553	5,016,270	△ 778,717
什器備品	10,044,540	15,066,810	△ 5,022,270
特定資産合計	15,763,093	21,216,080	△ 5,452,987
(2) その他固定資産			
什器備品	125,522	199,167	△ 73,645
ソフトウェア	265,860	365,220	△ 99,360
電話加入権	0	116,000	△ 116,000
敷金	1,306,740	1,306,740	0
その他固定資産合計	1,698,122	1,987,127	△ 289,005
固定資産合計	17,461,215	23,203,207	△ 5,741,992
資産合計	92,551,404	82,399,355	10,152,049
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	463,118	393,822	69,296
前受金	0	242,000	△ 242,000
預り金	127,965	99,176	28,789
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	0	484,700	△ 484,700
流動負債合計	661,083	1,289,698	△ 628,615
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,481,000	1,133,000	348,000
固定負債合計	1,481,000	1,133,000	348,000
負債合計	2,142,083	2,422,698	△ 280,615
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
補助金等	5,022,270	7,533,405	△ 2,511,135
負担金	9,259,823	12,549,675	△ 3,289,852
指定正味財産合計	14,282,093	20,083,080	△ 5,800,987
(うち特定資産への充当額)	(14,282,093)	(20,083,080)	5,800,987
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	90,409,321	79,976,657	10,432,664
負債及び正味財産合計	92,551,404	82,399,355	10,152,049

財産目録
2021年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金預金	現金	手許資金として	441,315
		普通預金		
		みずほ銀行 神谷町支店	運転資金として	9,197,096
		みずほ銀行 神谷町支店	運転資金として	778,740
		みずほ銀行 神谷町支店	運転資金として	13,655,186
		三井住友銀行 日比谷支店	運転資金として	45,950,034
		ゆうちょ銀行	運転資金として	1,834,764
		ゆうちょ銀行	運転資金として	354,697
	棚卸資産		書籍	1,535,264
	前払金		事務委託費・定期代等	406,084
立替金		書籍立替	90,168	
未収金		雇用調整助成金等	439,641	
未収消費税等			407,200	
流動資産合計				75,090,189
(固定資産)				
特定資産	退職給付引当資産	定額貯金	退職給付の財源として積立	1,481,000
		ゆうちょ銀行		
	金属性状評価事業積立金	普通預金	金属性状評価事業に関する積立金	4,237,553
		みずほ銀行 神谷町支店		
什器備品	金属性状評価装置	金属性状評価事業に使用	10,044,540	
その他固定資産	什器備品	事務機器等		125,522
	ソフトウェア	統計ソフト等		265,860
	敷金	東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館208号		1,306,740
固定資産合計				17,461,215
資産合計				92,551,404
(流動負債)				
	未払金		社会保険料等	463,118
	預り金		源泉所得税	127,965
	未払法人税等		都民税均等割	70,000
流動負債合計				661,083
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員の退職給付引当金	1,481,000
固定負債合計				1,481,000
負債合計				2,142,083
正味財産				90,409,321

正味財産増減計算書
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金	150,000	308,000	△ 158,000
受取入会金収入	150,000	308,000	△ 158,000
受取会費	39,599,000	40,752,000	△ 1,153,000
正会員会費収入	30,229,000	32,276,000	△ 2,047,000
賛助会員会費収入	9,370,000	8,476,000	894,000
受取補助金等	9,029,419	6,413,761	2,615,658
受取補助金等	6,518,284	0	6,518,284
受取補助金等振替額	2,511,135	6,413,761	△ 3,902,626
事業収益	6,569,524	32,988,701	△ 26,419,177
受講料収益	0	20,974,400	△ 20,974,400
請負金収益	0	960,000	△ 960,000
図書資料頒布収入	1,791,130	3,949,350	△ 2,158,220
保険事務取扱手数料	1,046,342	1,012,887	33,455
広告料	103,400	194,560	△ 91,160
見本市事務取扱手数料	338,800	0	338,800
負担金収入振替額	3,289,852	5,897,504	△ 2,607,652
雑収益	262,977	7,008,920	△ 6,745,943
受取利息	826	725	101
雑収益	262,151	7,008,195	△ 6,746,044
経常収益計	55,610,920	87,471,382	△ 31,860,462
(2) 経常費用			
事業費	25,205,277	55,041,925	△ 29,836,648
謝金	356,700	276,800	79,900
会議費	102,155	2,205,908	△ 2,103,753
会場借料	0	1,035,018	△ 1,035,018
講演費	20,000	3,182,000	△ 3,162,000
テキスト制作費	0	691,200	△ 691,200
実習費	0	2,310,000	△ 2,310,000
消耗品費	0	151,800	△ 151,800
給与賞与手当	10,926,391	12,497,225	△ 1,570,834
退職給付費用	167,040	300,300	△ 133,260
社会保険・福利厚生費	1,182,011	1,469,629	△ 287,618
旅費交通費	534,625	8,537,808	△ 8,003,183
通信費	456,990	410,005	46,985
支払手数料	576,508	842,572	△ 266,064
ホームページ更新費	276,688	820,746	△ 544,058
事務用消耗品費	21,925	90,871	△ 68,946
印刷製本費	745,164	1,587,461	△ 842,297
事務局借室料	2,708,902	3,131,773	△ 422,871
借室附帯費	143,030	175,448	△ 32,418
減価償却費	5,129,533	5,491,568	△ 362,035
事務用機械借用料	690,100	1,201,069	△ 510,969
什器備品費	143,220	283,766	△ 140,546
図書資料費	0	6,490	△ 6,490
租税公課	342,230	1,022,150	△ 679,920

正味財産増減計算書
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
業務委託費	550,000	6,172,100	△ 5,622,100
広告宣伝費	110,000	932,400	△ 822,400
諸雑費	22,065	215,818	△ 193,753
管理費	14,101,992	12,880,485	1,221,507
謝金	0	15,000	△ 15,000
会議費	123,677	1,825,705	△ 1,702,028
給与賞与手当	6,555,459	4,149,430	2,406,029
退職給付費用	180,960	128,700	52,260
社会保険・福利厚生費	922,091	762,171	159,920
旅費交通費	305,273	428,690	△ 123,417
通信費	326,921	166,391	160,530
支払手数料	83,215	83,116	99
ホームページ更新費	169,582	319,179	△ 149,597
事務用消耗品費	14,253	193,642	△ 179,389
印刷製本費	185,368	257,236	△ 71,868
事務局借室料	1,660,294	1,217,912	442,382
借室附帯費	87,662	68,230	19,432
減価償却費	65,742	182,506	△ 116,764
事務用機械借用料	438,112	320,943	117,169
什器備品費	87,780	96,242	△ 8,462
図書資料費	13,282	106,652	△ 93,370
租税公課	10,720	64,056	△ 53,336
業務委託費	2,211,660	1,498,248	713,412
諸会費	190,000	190,000	0
諸雑費	469,941	806,436	△ 336,495
経常費用計	39,307,269	67,922,410	△ 28,615,141
当期経常増減額	16,303,651	19,548,972	△ 3,245,321
税引前当期一般正味財産増減額	16,303,651	19,548,972	△ 3,245,321
法人税等	70,000	70,000	0
税引後当期一般正味財産増減額	16,233,651	19,478,972	△ 3,245,321
一般正味財産期首残高	59,893,577	40,414,605	19,478,972
一般正味財産期末残高	76,127,228	59,893,577	16,233,651
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	0	3,902,626	△ 3,902,626
負担金収入	0	2,000,000	△ 2,000,000
一般正味財産への振替額	△ 5,800,987	△ 12,311,265	6,510,278
当期指定正味財産増減額	△ 5,800,987	△ 6,408,639	607,652
指定正味財産期首残高	20,083,080	26,491,719	△ 6,408,639
指定正味財産期末残高	14,282,093	20,083,080	△ 5,800,987
III 正味財産期末残高	90,409,321	79,976,657	10,432,664

正味財産増減計算書内訳表
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位:円)

	経営研修事業	標準化事業	広報事業	見本市・団体 保険事業	技術・ 企画事業	JGMA ギヤカレッジ	ギヤカレッジ フォローアップ 研修会	JGMATE プロジェクト	管理	合計
I 一般正味財産増減の部										
1. 経常増減の部										
(1) 経常収益										
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000
受取入会金収入									150,000	150,000
受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	39,599,000	39,599,000
正会員会費収入									30,229,000	30,229,000
賛助会員会費収入									9,370,000	9,370,000
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	2,511,135	6,518,284	9,029,419
受取補助金等								0	6,518,284	6,518,284
受取補助金等振替額								2,511,135		2,511,135
事業収益	0	1,791,130	103,400	1,385,142	0	0	0	3,289,852	0	6,569,524
図書資料頒布収入	0	1,791,130	0	0	0	0	0	0		1,791,130
保険事務取扱手数料	0	0	0	1,046,342	0	0	0	0		1,046,342
広告料	0	0	103,400	0	0	0	0	0		103,400
見本市事務取扱手数料	0	0	0	338,800	0	0	0	0		338,800
負担金収入振替額	0	0	0	0	0	0	0	3,289,852		3,289,852
雑収益	0	261,551	0	0	0	0	0	0	1,426	262,977
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	826	826
雑収益	0	261,551	0	0	0	0	0	0	600	262,151
経常収益計	0	2,052,681	103,400	1,385,142	0	0	0	5,800,987	46,268,710	55,610,920
(2) 経常費用										
事業費	1,541,671	5,389,599	3,525,664	1,232,157	1,329,964	3,876,595	1,964,168	6,345,459		25,205,277
謝金	0	257,400	0	0	0	63,800	35,500	0		356,700
会議費	34,993	6,777	4,385	1,196	33,756	17,062	3,189	797		102,155
講演費	0	0	0	0	0	0	20,000	0		20,000
給与賞与手当	911,743	3,185,865	1,678,200	410,289	849,777	2,473,780	1,054,357	362,380		10,926,391
退職給付費用	34,800	34,800	34,800	3,480	41,760	3,480	10,440	3,480		167,040
社会保険・福利厚生費	161,836	167,916	326,017	79,122	150,906	74,242	205,028	16,944		1,182,011
旅費交通費	25,584	108,381	51,735	14,889	19,238	265,568	37,444	11,786		534,625
通信費	27,302	165,746	97,192	16,381	16,381	79,384	43,683	10,921		456,990
支払手数料	8,778	37,858	20,192	454,784	10,667	24,033	15,915	4,281		576,508
ホームページ更新費	22,314	75,866	49,090	13,388	13,388	58,015	35,702	8,925		276,688
事務用消耗品費	1,641	7,159	3,610	984	984	4,266	2,625	656		21,925
印刷製本費	6,626	226,835	473,276	3,975	3,975	17,226	10,601	2,650		745,164
事務局借室料	218,460	742,763	480,612	131,076	131,076	567,995	349,536	87,384		2,708,902
借室附帯費	11,535	39,218	25,376	6,921	6,921	29,990	18,455	4,614		143,030
減価償却費	8,650	29,411	19,031	5,190	5,190	22,491	13,840	5,025,730		5,129,533
事務用機械借用料	55,210	187,713	121,461	33,126	38,626	143,545	88,335	22,084		690,100
什器備品費	11,550	39,270	25,410	6,930	6,930	30,030	18,480	4,620		143,220
租税公課	0	74,414	3,849	50,037	0	0	0	213,930		342,230
業務委託費	0	0	0	0	0	0	0	550,000		550,000
広告宣伝費	0	0	110,000	0	0	0	0	0		110,000
諸雑費	649	2,207	1,428	389	389	1,688	1,038	14,277		22,065
管理費									14,101,992	14,101,992
会議費									123,677	123,677
給与賞与手当									6,555,459	6,555,459
退職給付費用									180,960	180,960
社会保険・福利厚生費									922,091	922,091
旅費交通費									305,273	305,273
通信費									326,921	326,921
支払手数料									83,215	83,215
ホームページ更新費									169,582	169,582
事務用消耗品費									14,253	14,253
印刷製本費									185,368	185,368
事務局借室料									1,660,294	1,660,294
借室附帯費									87,662	87,662
減価償却費									65,742	65,742
事務用機械借用料									438,112	438,112
什器備品費									87,780	87,780
図書資料費									13,282	13,282
租税公課									10,720	10,720
業務委託費									2,211,660	2,211,660
諸会費									190,000	190,000
諸雑費									469,941	469,941
経常費用計	1,541,671	5,389,599	3,525,664	1,232,157	1,329,964	3,876,595	1,964,168	6,345,459	14,101,992	39,307,269
当期経常増減額	△ 1,541,671	△ 3,336,918	△ 3,422,264	152,985	△ 1,329,964	△ 3,876,595	△ 1,964,168	△ 544,472	32,166,718	16,303,651
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,541,671	△ 3,336,918	△ 3,422,264	152,985	△ 1,329,964	△ 3,876,595	△ 1,964,168	△ 544,472	32,166,718	16,303,651
法人税等									70,000	70,000
税引後当期一般正味財産増減額	△ 1,541,671	△ 3,336,918	△ 3,422,264	152,985	△ 1,329,964	△ 3,876,595	△ 1,964,168	△ 544,472	32,096,718	16,233,651
一般正味財産期首残高										59,893,577
一般正味財産期末残高										76,127,228
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額								△ 5,800,987		△ 5,800,987
当期指定正味財産増減額								△ 5,800,987		△ 5,800,987
指定正味財産期首残高										20,083,080
指定正味財産期末残高										14,282,093
III 正味財産期末残高										90,409,321

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法
什器備品 ……定額法
ソフトウェア……定額法

(3) 引当金の計上方法
退職給付引当金……期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	1,133,000	348,000	0	1,481,000
金属性状評価事業積立金	5,016,270	0	778,717	4,237,553
什器備品	15,066,810		5,022,270	10,044,540
合計	21,216,080	348,000	5,800,987	15,763,093

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	1,481,000	-	-	(1,481,000)
金属性状評価事業積立金	4,237,553	(4,237,553)		
什器備品	10,044,540	(10,044,540)		
合計	15,763,093	(14,282,093)	0	(1,481,000)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品(特定資産)	20,089,080	10,044,540	10,044,540
什器備品	1,117,124	991,602	125,522
ソフトウェア	496,800	230,940	265,860
合計	21,703,004	11,267,082	10,435,922

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
機械の信頼性向上のための鋼材評価新手法のフィールド評価とJIS規格原案の作成補助事業	公益財団法人 JKA	7,533,405	0	2,511,135	5,022,270	指定正味財産
給付金・助成金						
持続化給付金	中小企業庁	0	2,000,000	2,000,000	0	一般正味財産
家賃支援給付金	中小企業庁	0	1,427,358	1,427,358	0	一般正味財産
東京都家賃等支援給付金	東京都	0	89,210	89,210	0	一般正味財産
雇用調整助成金	厚生労働省	0	3,001,716	3,001,716	0	一般正味財産
合計		7,533,405	6,518,284	9,029,419	5,022,270	

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
目的達成による振替額	5,800,987
合計	5,800,987

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため、記載を省略している。

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,133,000	348,000			1,481,000

監査報告書

令和3年4月15日

一般社団法人日本歯車工業会
会長 植田 昌克 殿

監事 宮西 啓明



監事 矢都木 力



私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受け、重要な決裁書類等を閲覧し、本会の事務所において業務及び財産の状況を調査しました。

以上の方法によって、当該事業年度に係る事業報告を監査しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類及びその附属明細書について監査しました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、本会の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重要な事実は認められません。

(2) 計算書類及び附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、本会の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上